



生産性向上

作業の合理化

収量増

スマート農業導入助成事業



農業従事者の高齢化や労働力不足などの課題解決に向け、作業の合理化や生産性向上のため導入するスマート農業の導入費用の一部を助成します。

- 募集期間** ▶ 平成30年11月1日(木)～平成30年11月30日(金)
- 対象者** ▶ 農業者、集落営農、農業法人
- 助成対象** ▶ 農業散布用ドローン、自動操舵補助装置付農業機械、ロボット草刈機、アシストスーツ、ハウス環境制御システム等
- 要件** ▶
 - ・平成31年2月までに購入すること
 - ・行政等から補助を受けていないこと
 - ・効果測定のためのアンケート調査に協力すること
 - ・栽培データを収集・分析し、農業振興に協力すること
- 助成額** ▶ 対象者あたり、事業費の50%または、上限100万円



助成総額には上限があります。そのため、上限を超える多数の申請を受け付けた場合は、**審査会にて事業対象者を決定します。** ※助成が受けられないこともありますので、十分ご理解いただいたうえで申請願います。

! 本事業は、行政が実施する補助事業ではありませんのでご注意ください（「圧縮記帳」はできません）。
税務上の取扱いにつきましては、個別に税理士等にご相談ください。

お問い合わせ JA営農振興課 ☎34-4001 (担当:栗原)

農業用廃プラスチックを回収します

回収日時と回収場所

回収日時	回収場所
12月5日(水) 午前9時～午後3時	JA東部園芸センター JA南部園芸センター
12月8日(土) 午前9時～午後3時	JA一関営農経済センター JA花泉営農経済センター JA平泉ライスセンター

※今年より、JA室根営農経済センターでの回収は廃止とさせていただきます。東部園芸センターまたは南部園芸センターのいずれかへお運びください。
※詳しくは、11月配布のチラシをご覧ください。

お問い合わせ

一関地方農林業振興協議会 園芸特産部会
一関市役所 農政課 ☎21-8427
平泉町役場 農林振興課 ☎46-5564
JA営農振興課 ☎34-4001

生産資材価格動向

JAグループでは、生産者の所得向上を目指すべく、生産資材の価格を1円でも安くするようにグループ全体で取り組んでいます。

また、生産資材の原料の多くを海外からの輸入に頼っていることから、外国為替・原油価格・海上運賃等が大きく影響しています。

上記のことを踏まえ今後の価格の動向をお知らせします。

・肥料

平成31春肥価格にむけた交渉で各成分とも値上げ幅の圧縮交渉となり、値上げは避けられない状況となっています。特に原料価格の国際市況や、原油、ナフサ価格の上昇と円安による影響が要因となります。

・飼料 (配合飼料、H30・10月～H30・12月価格)

来期は、全国全畜種総平均トンあたり約800円値下げとなりました。平成30年1月から3期連続の値上げで4150円値上がりし、今期値下げとなりました。コーン、大豆等の

原料価格の下落が値下げの要因となっています。海上運賃は若干の上昇、為替は円安状況にあります。
第3四半期の配合飼料価格安定基金補填金は3450円が補填されます。

・農薬 (毎年1月に改定)

品目約1400品目のうち、40品目が値上げ、6品目が値下げとなりました。値上げ品目の中では銅剤が大半です。(Zボルドー・カスミンボルドー・ヨネポン乳剤等)

・保温包装資材 (不定期)

農ビ・PO・ポリ類、被覆資材は原油を原料としたナフサから製造されるため、原油価格の動向に影響を受けます。原油価格は高水準で推移し価格は上昇傾向にあります。

段ボール資材については、中国を中心とした旺盛な古紙輸入により古紙価格が平成28年より高騰しています。国内古紙価格も29年より3円/kg値上げされている状況があり、今後も高い水準で推移すると考えられます。